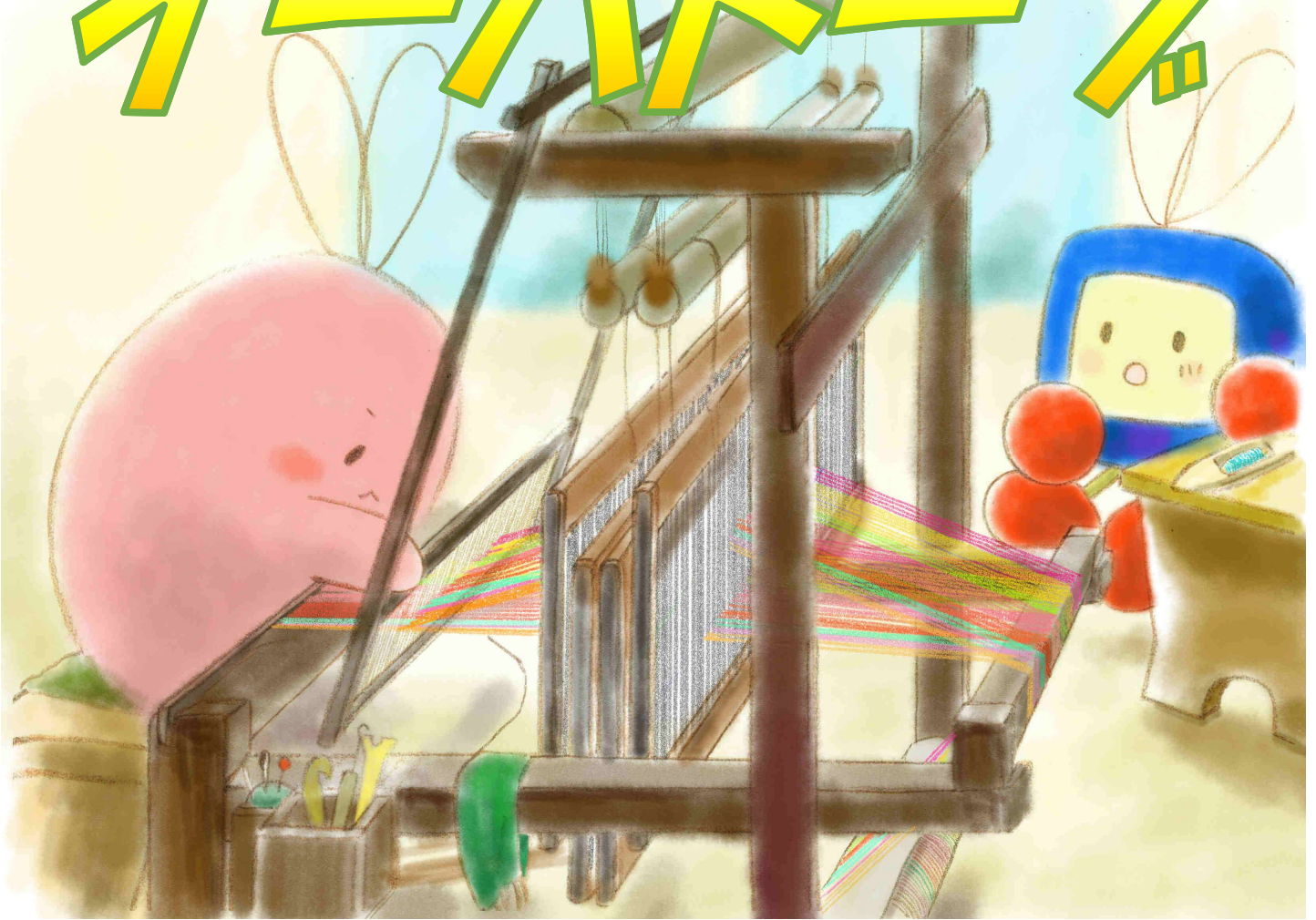


イーハトーブ



188号 (2023年5月)

岩手学習センターマスコットキャラクター
テレビくん&アンテナさん
(絵:岩手学習センター職員 菅川 恵梨)

<イーハトーブ188号目次>

客員教員から	・・・ 1 ページ
学位記授与式	・・・ 2～4 ページ
面接授業科目追加登録・卒業研究のご案内	・・・ 5 ページ
事務室からのお知らせ①	・・・ 6 ページ
所長ゼミ・Wi-Fi利用のご案内	・・・ 7 ページ
事務室からのお知らせ②	・・・ 8 ページ
システムWAKABA・職員紹介	・・・ 9 ページ
客員教員紹介・イーハトーブお知らせ	・・・ 10 ページ
教務スケジュール	・・・ 11 ページ

放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8

(岩手大学構内)

TEL: 019 (653) 7414 FAX: 019 (653) 7410

ウェブサイト: <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センター: ウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校: 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL: 0197 (23) 3165

釜石校: 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用する際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL: 0193 (27) 8454

(釜石市市民生活部まちづくり課)

二戸校: 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL: 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

‘イーハトーブ’とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を「イーハトーブ」と命名しました。





いつの時代でも考える手がかりを示す 「人文学」を放送大学で見直そう

川村 和宏 先生
岩手大学准教授(人文社会科学部)
(専門分野:ドイツ文学)

世界情勢が大きく変化する中で、昨年からは特に不安を感じた方や、「なぜこんなことが？」と思った方も多いのではないのでしょうか。私自身にとっても、世界の多様性や異文化理解の意味を考え直させられた一年間でした。とりわけ、日々報道される戦禍の「子どもたち」について心配していました。

私自身の専門は『モモ』や『はてしない物語』の作者でドイツの児童文学作家ミヒヤエル・エンデの作品や思想で、ドイツの児童文学史について授業することもあります。児童文学の歴史を考えると忘れてはならない観点のひとつが、「子ども」たちがいつの時代も「タブラ・ラサ(Tabula rasa)＝白紙」で生まれてくるという事実です。

ヨーロッパの児童文学史を振り返ると、様々な時代に社会に都合良い人間を作るために、都度「白紙」状態で生まれてくる子どもたちに対してその時々の人たちにとって都合の良い教育を施してきた歴史があります。それは、「読み書き」から始まり、前世紀には「イデオロギー」を教え込むための絵本という形でまでありました。現代においてさえ戦禍に晒され、そこで「教育」を受けさせられる子どもたちが心配でなりません。

ところで、すでに大人である私たちは、連日流れてくる大量の情報に白紙の子どもたち同様に染まってしまっていないでしょうか？ メディアに溢れる情報を適切に取捨選択し、判断できているでしょうか？ そのように判断や思考に迷うとき、いつの時代にも物事を考える手がかりを示してくれるのがリベラルアーツ、人文学と呼ばれる分野です。例えば、子どもや戦争が描かれた文学から何を読み取れば良いのか、それをドイツの児童文学史は教えてくれています。

在学生の皆さんは、放送大学に在学しているチャンスを生かして、人文系の対面授業にも参加して、様々な質問を各先生に直接投げかけてみてください。きっとそれぞれの先生が「目からうろこ」の観点を示してくれるはずです。

ご卒業・修了おめでとうございます

2022年度第2学期岩手学習センターからは、
教養学部32名、修士課程1名、博士課程1名が卒業・修了されました。
教職員一同心よりお祝い申し上げます。



～学位記授与式に出席された卒業生の方々～

修士【生活健康科学プログラム】	1名
博士【情報学プログラム】	1名
大学院 計	2名

岩手学習センター所属の卒業生・修了生の累計は、2022年度第2学期卒業・修了の方々を含めて、卒業生1,255名・修了生43名（修士課程42名・博士課程1名）となりました。

【生活と福祉コース】	6名
【心理と教育コース】	10名
【社会と産業コース】	5名
【人間と文化コース】	4名
【自然と環境コース】	3名
【情報コース】	4名
学部 計	32名



2022年度 放送大学学位記授与式

本部主催学位記授与式が3月25日（土）にNHKホールで開催されました。センター主催の学位授与式とは異なる日程で行われ、卒業生・修了生が全国から一堂に集まりました。

岩手学習センターからは、6名の卒業生・修了生が出席されました。



3～4ページに、卒業生・修了生の方々からいただいたメッセージを掲載しています。



卒業生・修了生の皆さんから メッセージをいただきました

村上 悦子 さん ー生活と福祉コースー
最初は必要にせまられて入学し、今さら勉強や試験なんて...と苦痛に思ったこともありましたが、晴れて卒業を迎えられ本当によかったです。

川原 裕子 さん ー心理と教育コースー
仕事と家事、子育てをしながら5年間で卒業することを目標に頑張りました。大変でしたがやりぬいたことは人生の宝になると思います。

安本 健一 さん ー心理と教育コースー
教員に積極的に質問して得たものは大きかった。在学生の方は「分かる」「達成する」喜びを味わってほしい。

柴刈 見穂子 さん ー自然と環境コースー
5回目の卒業式を無事迎えることが出来ました。2回目以降は最短で忙しく卒業してしまいましたので、最後の回は最大限の期間を使ってのんびり全科生としての学生生活を送りたいと思います。皆様今後とも宜敷くお願い致します。

高橋 瑛至 さん ー生活と福祉コースー
退職後の2009年から語学や心理学を中心に学び始めました。いつの間にか卒業単位を取得するまでに学び続けたことに驚いています。

落合 礼子 さん ー心理と教育コースー
退職後に始めた傾聴ボランティアの活動をする中で、心理学に興味を持ち入学しました。途中、癌の治療が始まったときは卒業は無理かなと思うこともありましたが、単位認定試験に集中することで不安も乗り越えることができました。10年間ありがとうございました。

菊池 みよ子 さん ー心理と教育コースー
放送大学でサークル活動に参加し、楽しく学生時代を過ごすことが出来ました。

佐藤 敬一 さん ー心理と教育コースー
上の子の高校入学と共に放送大学に入学して、何とか子供より1年だけ早く大学卒業となりました。心理学を主に学びましたが、その中で卒業研究に取り組み、その論文が単位として認められたことを誇らしく思っています。

T・M さん ー心理と教育コースー
放送大学で自ら進んで学ぶ楽しさ、魅力的な講師の興味深い面接授業、普段の生活からは出会えなかった共に学ぶ学友たち。優しい職員の方々にも大変お世話になりました。目標としていた卒業なのですが、この環境を手放したくない。継続入学させていただきます。またよろしくお願ひ致します。



東海林 智 さん ー社会と産業コースー
目標は卒業の他に、自分は何に興味を持ち、何が得意で、何が続きやすいのかを調べる為でしたので、10年間ゆっくりと過ごしました。次は修士を目標に頑張りたいと思います。引き続きよろしくお願ひします。

藤沼 秀文 さん ー社会と産業コースー
小さな努力の積み重ねで「新しい世界」が目の前に広がるということを改めて感じました。

米澤 弥志夫 さん ー自然と環境コースー
50歳から放送大学に入学して、今年度定年退職の年に、4回目の卒業をすることが出来ました。今後も体調を整えて、6コース全ての卒業を目指します。

石澤 利男 さん ー生活と福祉コースー
「生涯学習」が言われだし、その中で放送大学が誕生。2回目の学位記授与式に出席でき感慨深いものがあります。今後も人生の「幸福」を求め学び続けたいと思っています。

吉田 好枝 さん ー人間と文化コースー
学びたい気持ちがありましたので入学いたしました。ゆっくりと自分のペースで学ぶことでスタートしましたが、一つ一つ学ぶことに喜びを感じていましたら卒業となりました。放送大学関係者と学ぶ仲間感謝申し上げます。

菅原 繭 さん ー心理と教育コースー
5年かかりましたが、無事卒業を迎えることができました。勉強の楽しさを実感できた5年間でした。ありがとうございました。

千葉 マキ子 さん ー心理と教育コースー
退職後、専門以外の知識不足を少しでも広げたいと入学しました。素晴らしい環境で多くの学友との交流をしながら楽しく学ぶことが出来ました。心より感謝申し上げます。今少し学んでいきたいと思っていますのでよろしくお願ひいたします。

江本 理恵 さん ー情報学プログラムー
人は学ぶことでその可能性を広げることができる。楽しんで学び続けましょう。

グランドスラム達成おめでとようござひます！！



遠藤 千江 さん

放送大学岩手学習センターでは、今回お一人の方がこの度グランドスラムを達成されました（岩手学習センターにおいて、現在グランドスラム達成者は5名です）。

※放送大学のグランドスラムは、学部6コースすべての学位記を取得した学生を学長が讃える名誉学生の称号です。

2023年度第1学期 面接授業科目の追加登録について

追加登録できる期間は、それぞれの科目の開講日の1週間前までとなります。なお、授業準備の関係で追加登録を1週間前まで受け付けられない科目もありますのでご了承ください。

※追加登録の手続き方法は、「利用の手引」27～28ページでご確認ください。

※対象者は2023年度第1学期に教養学部在籍する全ての学生（特別聴講生は除く）です。

※新型コロナウイルス感染症等の不測の事態への対応として、定員制限や閉講（中止）、Web（Zoom等）授業への変更や受講制限等の措置を取る可能性があります。学習センターからのお知らせや本学ウェブサイト、システムWAKABAの掲示にご注意ください。

※各科目の空席数・追加登録受付期限日は、岩手学習センター3階の教務掲示板やシステムWAKABAで確認、または事務室へお問い合わせください。

※授業日時、授業会場等詳細は『2023年度第1学期面接授業時間割表』をご覧ください。時間割表をお持ちでない方は岩手学習センターへご請求ください。



～2022年度第2学期の面接授業の様子です～

教養学部
全科履修生対象

卒業研究に挑戦してみませんか？

★2024年度卒業研究の履修申請について★

下記の履修申請条件を満たす全科履修生は、卒業研究を履修することができます。
学習センター事務室にて2024年度履修用の「卒業研究履修の手引」及び「卒業研究申請書」を6月上旬から配布いたします。（申請期間：2023年8月10日（木）～8月17日（木）必着）



《履修申請の条件》 2年以上在学し、62単位以上を修得した者

特例者	2021年度第2学期 第1年次入学者 及び	2023年度第1学期末において在学期間を満たし、かつ、62単位以上の単位を修得見込みの方
	2022年度第2学期 第2年次編入学者	

卒業研究ガイダンスを開催します

本部の森本容介教授、および本部学生課職員の方が来所し、卒業研究の申請方法についての事務説明と、皆さんからの質問にお答えいたします。また、岩手学習センターの卒業生が、自身の体験についてお話をします。

2024年度の卒業研究履修希望者を主な対象としていますが、その他卒業研究に興味をお持ちの方もぜひご参加ください。参加を希望する場合、岩手学習センター事務室へ来所、またはお電話にてお申し込みください。

- ・日時：6月24日（土） 13:30～15:30
- ・会場：放送大学岩手学習センター 4階 小講義室
- ・定員：15名（先着順）

事務室からのお知らせ①

通信指導の提出について

通信指導に合格しなければ単位認定試験が受けられませんので、試験の受験を希望する方は期日までに必ず答案を提出してください。

◆ 提出期間 ◆

〈Web〉

5月9日（火）10時～5月30日（火）17時

〈郵送〉

5月16日（火）～5月30日（火）本部必着

※提出については、一部の科目を除き、郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる『Web通信指導』が利用可能です。詳しくはシステムWAKABA、または学生生活の葉(学部:P61～P65、大学院:P63～P67)をご覧ください。

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。

問題は、印刷教材と一緒に発送されます（一部の科目については別に送付する場合があります）。

なお、2022年度第2学期に登録した科目で、すでに通信指導を提出して合格したが、試験のみ不合格だった科目については、今回、通信指導は送付されません。自動的に再試験を受験することができます。

一方、2022年度第2学期に登録した科目で通信指導を未提出、または不合格だった科目については、今回再び通信指導が送付されますので、是非、答案を提出して試験に挑戦してください。

※通信指導の受理の確認方法：システムWAKABAの教務情報 ⇒ 学生カルテ ⇒ 単位修得状況情報をご覧ください。

学生証の受取はお済みですか

学生証は、写真票を提出していただき、システムWAKABAに登録された上で、学習センターから発行されます。

写真が未提出の方は、システムWAKABAの「学生カルテ」から直接顔写真を登録するか、「学生生活の葉」の巻末についている写真票（システムWAKABAからダウンロードすることもできます）でお早めに本部学生課入学履修係へ提出願います。郵送をご希望の方や、遠方にお住まいの方は、岩手学習センターまでお問い合わせください。学生証は、学習センター利用時・単位認定試験時に必携となります。学生証の受け渡しは、入学許可証の提示、または古い学生証との交換になりますのでご持参ください。



学割証の発行について

学割証（学生旅客運賃割引証）は、教養学部全科履修生、及び大学院修士・博士全科生に学習センター事務室にて発行します。学習センターに備えてある「学割証発行願」に必要事項を記入の上、申請してください。郵便で申請する場合は、返信用封筒（切手貼付、宛名明記）を同封してください。なお、利用目的は下記の場合に限られ、個人的用務、社会体育参加、サークル活動等には利用できませんのでご注意ください。また、学割証の有効期限など詳しくは、学生生活の葉（学部：P122～P124、大学院：P115～P116）をご覧ください。

学割証の利用が認められる範囲

- ◆ 面接授業の受講及び単位認定試験の受験
- ◆ 所属学習センターへの通学
- ◆ オリエンテーション及び学習相談への出席
- ◆ 大学が主催する学校行事への参加
- ◆ 卒業研究の調査・研究指導のために指導教員の指示により旅行する場合
- ◆ その他大学が必要と認める場合

所長ゼミ

『超初心者のためのパソコン実習』

講師：西崎 滋 先生

放送大学岩手学習センター所長／岩手大学名誉教授

専門分野：理論核物理学

Webによる単位認定試験が始まり、パソコンに触れる機会が増えてきたものと思います。

また、記述式の問題に解答するにはパソコンによる文章の入力が求められます。

そこで、超初心者を対象に、パソコンの使用法、文章の入力方法、メールの送信方法の講習会を実施します。

新型コロナウイルス感染症の対策をとりながら実施します。ご協力をお願いします。状況によっては中止となることもあります。

《日程・時間》

第1回 6月 7日(水) 13:30～15:00

第2回 6月14日(水) 15:30～17:00

第3回 6月21日(水) 13:30～15:00

《定員》 10名

《場所》 パソコン実習室



Wi-Fi利用について



岩手学習センターでは、Wi-Fiの環境が整備されており、持ち込みパソコンの使用が可能です。ご利用には事前に申請が必要です。詳しくは、学生生活の葉(学部:P112～P113・P128、大学院:P106～P107・P120)をご覧ください。

所長ゼミ 『放射能・放射線と私たちの暮らし』

講師：西崎 滋 先生

放送大学岩手学習センター所長／岩手大学名誉教授

専門分野：理論核物理学

《日程・時間》

第6回 5月10日(水) 15:30～17:00

第7回 5月17日(水) 13:30～15:00

第8回 5月24日(水) 13:30～15:00

地球上に生活する我々は、自然界から毎年1ミリシーベルト程度の放射線を受けながら日々の生活を送っています。それ以外にも医療、工業、農林業等での利用を通じて、知らず知らずのうちに放射線の恩恵を受けています。また、炭酸ガスを放出しない“クリーンな”エネルギー資源と言われる原子力は放射性廃棄物が多量の放射線を放出するために、環境保全のための管理が重要な鍵となっています。こうした放射線についての基礎知識を身に付け、我々を取り巻く環境中での放射線の働きとその利用、原子力発電をめぐる諸問題について、我々はどう対処すべきかを考えてみましょう。

※新規での参加ご希望の方は、Web(Zoom配信)参加のみとなります。

※ご希望の方は、メールでお申込みください。本文に【学籍番号・氏名】を入力願います。

✉ iwate.center@gmail.com 【件名に「所長ゼミ 放射能・放射線と私たちの暮らしに参加希望」と入力願います】

事務室からのお知らせ②

重要!!

Web単位認定試験のためのパソコン操作体験会について

2023年度の単位認定試験は、Web受験方法により実施します(郵送受験方法の科目を除く)。それに伴い、岩手学習センターではWeb単位認定試験に向けて、パソコンの「操作体験会」を下記の日程で開催します。お電話等にてご予約の上、開始時間までに会場にお越しください。

**注)ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン操作に不安がある等のご事情により、学習センターにてWeb受験を希望される方は必ずご参加ください。
なお、ご自宅等にて受験予定の方でも参加いただけます。**

※学習センターでの受験を希望する方は、「学習センター受験申請書」(印刷教材または学生生活の葉と一緒に送付されています)に必要事項をご記入の上、申請期間内(4月1日～5月24日《必着》)に放送大学学務部学生課単位認定試験係へ郵送してください。

【日時】 6月16日(金) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00 ③16:30～17:30
6月17日(土) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00 ③16:30～17:30
6月29日(木) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00

【会場】 岩手学習センター 4階(実習室)

【定員】 各回 8名

※複数回ご参加いただいても構いません。(空きがある場合)

※都合により変更が生じる場合があります。

※上記日程で都合がつかない方は、岩手学習センターまでお問い合わせ願います。

現在、「Web単位認定試験体験版」が利用可能です。

受験に使用する予定の端末からシステムWAKABAにログインし、**2023年度第1学期単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。**



システムWAKABA



システムWAKABA



放送大学ウェブサイトを開き、「在学生（WAKABA）」→「システムWAKABA（教務情報システム）」→ログインの上、ご利用ください。

※ログインID、初期パスワードは入学許可書に記載されています。初期パスワードがロックされて使用できない方は本部【学習サポートセンター（Tel：043-276-5111）または教務課教務係（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）】に連絡をして、ロックの解除を依頼した上でご自身でパスワードの変更をしてください。

放送大学ウェブサイト



システムWAKABA



Web通信指導

Web単位認定試験

オンライン授業

放送授業のインターネット配信

過去の単位認定試験問題・解答等

面接授業（第1学期）のページ

パスワード変更

学生カルテ

変更・異動手続

教務情報

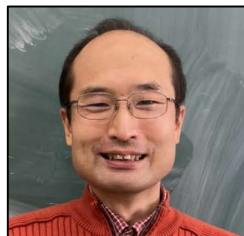
～ 職員の紹介 ～

岩手学習センターで職員の異動がありました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

所務	長務	西菅	崎原	滋郁
事務	務報	菅猿	原ケ	恵庸
総務	務計	金野	澤野	明日香
広学		菅川	金川	梨美
会		鈴木	星	宏美
				朋子

◆◆◆◆ 客員教員のご紹介 ◆◆◆◆

～ 4月から新たに1名の先生をお迎えしました ～



菊地 洋 先生
岩手大学准教授(教育学部)
(専門分野: 公法学)

皆様、初めまして。4月から客員教員として着任しました。教育学部では、憲法や法学概論などを担当しています。教員養成を目的とする学部ですので、次の世代を担う子供たちにどのようにわかりやすく伝えるかを学生と一緒に考える講義を心掛けています。

例えば、学校現場で発生する「いじめ」は人権侵害行為ですが、なぜ他者を尊重しなければならないかを子どもたちに諭すことは、皆様も難しいと思われると思います。大人でも難しい事柄を易しくかみ砕き、子どもの発達段階に応じて適切に教えるのが学校の先生に求められる能力です。

放送大学での学びは、双方向ではなく、ご自身できちんと理解しているのか不安になるときもあるかと思われます。そんなときは、学ばれた知識を相手にどのように伝えるのかを考えまわると、理解の不十分どころがわかったりするものです。皆様とは、面接授業やゼミを通じて、そのような学びのお手伝いをさせていただきたいです。



機関誌イーハトーブ について 重要なお知らせ

現在、年6回発行しております機関誌「イーハトーブ」ですが、2023年度は郵送での取扱いは5月号・11月号のみとし、7月号・9月号・1月号・3月号に関しては、原則、岩手学習センターウェブサイトにてご覧いただくこととなりました。

ただし、自宅にインターネット環境がなく、Web上で機関誌をご覧いただけない場合等は、従来通り郵送させていただきます。ご希望の方はメール又は官製ハガキに【学生番号・氏名・郵便番号・住所・イーハトーブ郵送希望】を記載の上、当学習センター宛お送りください。(恐れ入りますが、お電話での申し込みはご遠慮ください。)

なお、1度申し込みいただいた方に関しては、学籍が継続している間は郵送させていただきます。

また、イーハトーブ送付時に同封しております学友会発行の「学友会だより」ですが、今後も機関誌郵送の際(5月号と11月号)には引き続き同封させていただく予定ですので、併せてご覧いただければと思います。

※「学友会だより」につきましては、岩手学習センターウェブサイト内“サークルのご案内”の中に最新号を掲載しております。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどお願いいたします。



宛先：〒020-8550 盛岡市上田3-18-8 (岩手大学構内) 放送大学岩手学習センター

☑️ : iwate.center@gmail.com 【メールをご利用の方は、件名に「イーハトーブ郵送希望」と入力願います】

教務スケジュール

休所日

○ 面接授業

□ 単位認定試験期間

◇ 1日(月) 夏季集中科目履修生 学校図書館司書教諭講習)出願受付開始
~5月31日(水)本部必着

◇ 2日(火) 休所日
~5日(金)

◇ 9日(火) (Web) 通信指導 受付開始<5月30日(火)17時まで>
◇16日(火) (郵送)通信指導 受付開始<5月30日(火)本部必着>

5月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5月の面接授業

- 13日(土)・14日(日)「多文化共生のための心理学」
「持続可能な地域社会づくり論」
- 20日(土)・21日(日)「憲法入門」
「農業従事者の労働負担と健康管理」
「フラクタル入門」
- 27日(土)・28日(日)「持続可能な社会と電気エネルギー」
「心理学実験3」



<所長ゼミ>
放射能・放射線と
私たちの暮らし
5/10(水)
5/17(水)
5/24(水)

◇上 旬 卒業研究履修の手引 配布開始
◇10日(土) (郵送)2023年度第2学期教養学部生・修士選科生・修士科目生
出願受付開始<第1回8月31日(木)まで>

◇中 旬 2023年度修士・博士全科生入学者募集要項配布開始
◇16日(金)・ 入学時既修得単位認定通知 送付
17日(土)・29日(木) パソコン操作体験会(Web単位認定試験用)
◇24日(土) 卒業研究ガイダンス

6月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

6月の面接授業

- 3日(土)・4日(日)「岩手の暮らしを食で楽しむ」
「生活と看護」
- 10日(土)・11日(日)「道徳の基礎を考える」
「思考と記憶の心理学」
- 17日(土)・28日(日)「にのいの科学と動物行動」
- 24日(土)・25日(日)「看護における聴くわざ」



<所長ゼミ>
超初心者のための
パソコン実習
6/7(水)
6/14(水)
6/21(水)

◇上 旬 通信指導添削結果・単位認定試験受験票等 送付
◇中 旬 次学期科目登録申請要項発送(次学期も学籍がある学生)
◇15日(土) 単位認定試験期間<Web受験>
~25日(火)

7月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

7月の面接授業

- 1日(土)・2日(日)「スポーツ心理学」
「やさしいニュース英語」
- 8日(土)・9日(日)「岩手県の地震危険度の評価」
「地理情報システム論」



【編集後記】

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。在学生の皆さまは新学期を迎え、気持ちも新たにスタートされたことと思います。今年度もスタッフ一同、皆様のサポートをさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、イーハトーブ5月号より金野が編集を担当いたします。よろしくお願いいたします。(金野)